

# プログラム

## 第1会場「大ホール」

### 第1会場

8:25～8:30 開会式

8:30～9:00 ミニセミナー  
低血糖の予防とその対処

《座長》 南 昌江 (医療法人 南昌江内科クリニック)

《演者》 廣田 勇士 (神戸大学大学院医学研究科 糖尿病内分泌内科学部門)

(共催：日本イーライリリー株式会社)

9:00～10:30 一般演題

《座長》 伊藤 善也 (日本赤十字北海道看護大学 臨床医学領域)

金丸 友 (千葉県立保健医療大学 健康科学部看護学科)

### 01-1 我が国の1型糖尿病児末期腎症は、急性発症型より緩徐発症型が多い—北海道の長期予後調査から明らかにされたこと—

○松浦 信夫<sup>1)</sup>, 横道 洋司<sup>2)</sup>, 伊藤 善也<sup>3)</sup>, 鈴木 滋<sup>4)</sup>, 望月 恵美<sup>5)</sup>, 母坪 智行<sup>6)</sup>

1) 市立美唄病院 小児科, 2) 山梨大学大学院医学・環境医学講座, 3) 日本赤十字北海道看護大学,  
4) 旭川医科大学医学部小児科, 5) 山梨大学医学部小児科, 6) さっぽろ小児内分泌クリニック

### 01-2 術後のadvanced hybrid closed loop systemでの血糖管理とアセトアミノフェン投薬に対する対応

○松山美静代, 明利 聡瑠, 盛武 浩

宮崎大学医学部附属病院 小児科

### 01-3 小児期から成人期に至るまでフォロー中の1型糖尿病患者を対象としたコホート研究 第一報：Hagukumi Study

○柚山 賀彦<sup>1)</sup>, 川村 智行<sup>2)</sup>, 西川 直子<sup>1)</sup>, 須永 紋奈<sup>1)</sup>, 大梅 成崇<sup>1)</sup>, 東出 崇<sup>3)</sup>,  
広瀬 正和<sup>4)</sup>, 橋本 友美<sup>3)</sup>, 堀田 優子<sup>5)</sup>, 青野 繁雄<sup>6)</sup>

1) 大阪公立大学大学院医学研究科 発達小児医学, 2) あべのメディカルクリニック,  
3) はぐはぐキッズクリニック, 4) D Medical Clinic Osaka, 5) PL病院小児科, 6) 寺田町こども診療所

### 01-4 思春期における1型糖尿病管理に対する親子の認識

○松本 宙<sup>1)</sup>, 上田 敏丈<sup>2)</sup>, 仁尾かおり<sup>3)</sup>, 安積 陽子<sup>4)</sup>, 柚山 賀彦<sup>5)</sup>, 西川 直子<sup>5)</sup>,  
須永 紋奈<sup>5)</sup>, 大梅 成崇<sup>5)</sup>, 堀田 優子<sup>6)</sup>, 川村 智行<sup>7)</sup>

1) 千里金蘭大学 看護学部, 2) 名古屋市立大学大学院人間文化研究科,  
3) 大阪公立大学大学院看護学研究科, 4) 三重大学大学院医学系研究科,  
5) 大阪公立大学大学院医学研究科, 6) PL病院小児科, 7) あべのメディカルクリニック

### 01-5 小児肥満症に対する短期的な減量介入で血清HDLコレステロール値は有意に低下する

○牧村 美佳<sup>1,2)</sup>, 石井加奈子<sup>2)</sup>, 古園 美和<sup>2)</sup>, 都 研一<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構小倉医療センター 小児科, 2) 福岡市立こども病院 内分泌・代謝科

### 01-6 SAP療法を行う小児期発症1型糖尿病患者のデバイス装着部位と皮膚バリア機能

○湯口 梓<sup>1)</sup>, 雨宮 歩<sup>2)</sup>, 沢田佳志乃<sup>2)</sup>, 高谷 具純<sup>3)</sup>, 中村 伸枝<sup>4)</sup>

1) 千葉大学医学部附属病院 看護部, 2) 千葉大学大学院看護学研究院健康増進看護学,  
3) 千葉大学大学院医学研究院小児病態学, 4) 元千葉大学大学院看護学研究院小児看護学

## 01-7 1型糖尿病をもつ小児における治療デバイスと運動行動の関係 ～インスリンポンプ療法群と頻回注射療法群との比較～

○天野 貴裕<sup>1)</sup>, 武智 悠二<sup>1)</sup>, 黒川 絢帆<sup>1)</sup>, 濱田 淳平<sup>2)</sup>, 山本 真吾<sup>3)</sup>, 薬師神裕子<sup>4)</sup>,  
山口 美佳<sup>4)</sup>, 中村 慶子<sup>5)</sup>

1) 愛媛県立中央病院 リハビリテーション部, 2) 愛媛大学大学院医学系研究科小児科学,  
3) 愛媛県立今治病院栄養室, 4) 愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻,  
5) 愛媛県糖尿病協会事務局

## 01-8 児童養護施設での1型糖尿病幼児への対応と問題

○井上 巳香, 中農 万里, 小幡 美智

国立病院機構金沢医療センター 小児科

## 10:30～11:30 教育講演

《座長》 朝倉 俊成 (新潟薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター)

### 1. メディカルスタッフも知っておきたい研究・症例報告の倫理的配慮

《演者》 鈴木 亮 (東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学分野)

### 2. 思春期糖尿病患者の成人期移行における社会教育と生活指導の重要性

《演者》 前田 泰孝 (医療法人 南昌江内科クリニック／一般社団法人 南糖尿病臨床研究センター)

## 11:30～11:45 会長特別企画

### 佐賀県における25歳までの1型糖尿病患者への医療費助成

《座長》 都 研一 (地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 内分泌・代謝科)

《演者》 岩永 幸三 (認定特定非営利活動法人 日本IDDMネットワーク理事長 (共同代表))

(共催：日本メドトロニック株式会社)

## 12:00～13:00 ランチョンセミナー1 ミニメド780Gシステム：最新の1型糖尿病治療について ～10万人を超えるリアルワールドデータから見る治療の未来～

《座長》 高谷 具純 (千葉大学医学部附属病院 小児科)

《演者》 Jennifer McVean, M.D. (Medtronic Diabetes, Senior Medical Affairs Director)

(共催：日本メドトロニック株式会社)

## 14:00～14:30 総会

## 14:30～15:30 特別講演 糖尿病の病態解明と治療法の進歩

《座長》 菊池 透 (埼玉医科大学 小児科)

《演者》 綿田 裕孝 (順天堂大学大学院医学研究科 代謝内分泌内科学)

(共催：サノフィ株式会社 ジェネラルメディスンメディカル本部)

## 15:30～16:15 シンポジウム COVID-19パンデミック後の糖尿病サマーキャンプを考える

《座長》 菊池 信行 (横浜労災病院 小児科)

### 「パンデミック後にサマーキャンプをどう再開するか～感染対策の観点から～」

《演者》 伊藤 淳 (国家公務員共済組合連合会 千早病院糖尿病センター)

### 「途絶えたノウハウの継承について」

《演者》 布川 香織 (鎌倉療育医療センター小さき花の園 小児科)

## 16:15～16:30 閉会式

## 第2会場「中ホール1・2」

9:00～10:30 若手優秀演題賞候補口演

《座長》 今川 彰久 (大阪医科薬科大学 内科学)  
薬師神裕子 (愛媛大学大学院 医学系研究科看護学専攻)

### 02-1 当院の幼児1型糖尿病患者へのミニメド™770GにおけるHybrid Closed Loopの使用率とインスリン投与量および血糖管理の変化

○寺田 啓輝<sup>1)</sup>, 田邊 聡美<sup>1)</sup>, 峯 佑介<sup>1)</sup>, 青木 政子<sup>1)</sup>, 鈴木 潤一<sup>1)</sup>, 浦上 達彦<sup>2,1)</sup>, 森岡 一朗<sup>1)</sup>

1) 日本大学医学部 小児科, 2) 浦上小児内分泌・糖尿病クリニック

### 02-2 1型糖尿病児におけるAdvanced hybrid closed loopテクノロジーを搭載したインスリンポンプ(ミニメド™780Gシステム)の有効性

○宇治田風紗<sup>1)</sup>, 堀川 玲子<sup>1)</sup>, 内木 康博<sup>1)</sup>, 吉井 啓介<sup>1)</sup>, 宮城 元<sup>1)</sup>, 谷本 英里<sup>1)</sup>, 福井 貞弘<sup>1)</sup>, 山田未歩子<sup>2)</sup>, 植田三紀子<sup>2)</sup>, 桑原美奈子<sup>2)</sup>

1) 国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科, 2) 国立成育医療研究センター 看護部

### 02-3 小児思春期1型糖尿病の高血糖緊急症におけるhyperosmolar DKAの頻度・合併症

○松本 真明, 柏坂 舞, 池谷紀衣子, 尾崎 佳代

兵庫県立こども病院 代謝内分泌科

### 02-4 Hagukumi study groupにおける、Minimed 780Gの使用経験

○大梅 成崇<sup>1)</sup>, 川村 智行<sup>2)</sup>, 西川 直子<sup>1)</sup>, 柚山 賀彦<sup>1)</sup>, 須永 紋奈<sup>1)</sup>, 東出 崇<sup>3)</sup>, 広瀬 正和<sup>4)</sup>, 橋本 友美<sup>3)</sup>, 堀田 優子<sup>5)</sup>, 青野 繁雄<sup>6)</sup>

1) 大阪公立大学大学院医学研究科 発達小児医学, 2) あべのメディカルクリニック,

3) はぐはぐキッズクリニック, 4) D Medical Clinic Osaka, 5) PL病院小児科, 6) 寺田町こども診療所

### 02-5 医療的ケア児支援法施行後に保育園入園をかなえた1型糖尿病児2例の経験とそこから見える課題

○小松 洋介, 菊池 信行

横浜労災病院 小児科

### 02-6 Hybrid Closed Loop治療における食事ボース後の低血糖を指標とした適切な残存インスリン時間の検討

○根本 千裕, 松井 克之, 田中 基意

滋賀県立小児保健医療センター 内分泌代謝糖尿病科

### 02-7 臍島関連自己抗体の著明高値から 発症後早期にIPEX症候群と診断した 新生児糖尿病の一例

○中島 佑<sup>1)</sup>, 島本 太郎<sup>1)</sup>, トカン ヴラッド<sup>1)</sup>, 安部 希<sup>1)</sup>, 虫本 雄一<sup>1)</sup>, 石井加奈子<sup>2)</sup>, 都 研一<sup>2)</sup>

1) 九州大学病院 小児科, 2) 福岡市立こども病院 内分泌代謝科

### 02-8 インスリンオMISSIONを繰り返す1型糖尿病女児への関わり

○本田 佳子<sup>1)</sup>, 黒木 幸恵<sup>1)</sup>, 高巢 京子<sup>1)</sup>, 今畠 百美<sup>1)</sup>, 川述 里美<sup>1)</sup>, 原田 咲季<sup>1)</sup>, 波多 伴和<sup>2)</sup>, 前田 泰孝<sup>3)</sup>, 南 昌江<sup>3)</sup>

1) 医療法人南昌江内科クリニック 看護部, 2) 九州大学病院心療内科,

3) 医療法人南昌江内科クリニック 内科・糖尿病内科

12:00～13:00 ランチョンセミナー2

**1型糖尿病患者における治療デバイスをどう使い分けるか**

《座長》 三浦順之助（東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

《演者》 島田 朗（埼玉医科大学 内分泌糖尿病内科）

（共催：ノボ ノルディスクファーマ株式会社）

**ポスター会場「交流ホール」**

13:15～13:45 **ポスター1**

《座長》 山本 幸代（産業医科大学 医学教育改革推進センター）

**P1-1 初発時にインスリン過量投与を繰り返した1型糖尿病の10歳女児例**

○緒方 愛実<sup>1)</sup>，齋藤 玲子<sup>1)</sup>，山本 幸代<sup>2,1)</sup>，深野 玲司<sup>1)</sup>

1) 産業医科大学 小児科，2) 産業医科大学 医学部医学教育担当教員

**P1-2 インスリン分泌能が残存している1型糖尿病にAHCL機能を開始後、TBRの増加なく血糖コントロールが良好な6歳女子例**

○永田 知裕，長谷川行洋，天野 直子

東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

**P1-3 GCK遺伝子の新規バリエーションが検出されたMODY2疑いの一例**

○西村 拓朗，三森 愛美，田久保憲行，清水 俊明

順天堂大学 小児科

**P1-4 注入操作時におけるインスリンカートリッジ内への異物混入に関する基礎研究**

○朝倉 俊成<sup>1)</sup>，古川真由香<sup>1)</sup>，佐藤佳那子<sup>1)</sup>，神田 循吉<sup>2)</sup>，安藤 昌幸<sup>3)</sup>

1) 新潟薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター，2) 新潟薬科大学薬学部 臨床薬物治療学研究室，

3) 新潟薬科大学薬学部 薬学教育センター

**P1-5 摂食障害の心理特性を自記式質問紙で発見し早期介入により行動変容に至った1型糖尿病女児例**

○大杉 康司<sup>1)</sup>，大嶋 和海<sup>1)</sup>，尾上 和子<sup>2)</sup>，伊藤 淳<sup>1)</sup>，松田 基<sup>1)</sup>，徳弘 悦郎<sup>1)</sup>

1) 小田原市立病院 小児科，2) 小田原市立病院 看護部

13:15～13:45 **ポスター2**

《座長》 西村 理明（東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科）

**P2-1 プラダー・ウィリー症候群に多職種介入を行った一例**

○波田祐生子<sup>1)</sup>，栗原 進<sup>2,3)</sup>，相場 美穂<sup>3)</sup>，須田 幸子<sup>1)</sup>，平野 孝則<sup>1)</sup>，島田 朗<sup>3)</sup>

1) 埼玉医科大学病院 栄養部，2) 埼玉医科大学病院 国際医療センター，

3) 埼玉医科大学病院 内分泌・糖尿病内科

**P2-2 一時保護が必要なインスリン治療中児童の対応について**

○布川 香織<sup>1)</sup>，佐藤 聡子<sup>1)</sup>，前田 泰宏<sup>1)</sup>，白戸 由理<sup>1)</sup>，阿部 光司<sup>1)</sup>，佐竹 真佑<sup>2)</sup>，  
田中 亜季<sup>2)</sup>，高梨 潤一<sup>1)</sup>

1) 東京女子医科大学八千代医療センター小児科，2) 東京女子医大八千代医療センター患者支援センター

- P2-3 非糖尿病期から観察した膵島関連自己抗体陽性小児の臨床経過の相違点について**  
 ○浦上 達彦<sup>1)</sup>, 寺田 啓輝<sup>2)</sup>, 田邊 聡美<sup>2)</sup>, 峯 佑介<sup>2)</sup>, 青木 政子<sup>3)</sup>, 鈴木 潤一<sup>2)</sup>, 森岡 一朗<sup>3)</sup>  
 1) 浦上小児内分泌・糖尿病クリニック 小児科・内科, 2) 日本大学病院 小児科,  
 3) 日本大学附属板橋病院 小児科
- P2-4 血糖コントロールが不良な1型糖尿病11歳女児への療養行動への支援**  
 ○馬場 恵子<sup>1)</sup>, 杉江 奈生<sup>1)</sup>, 古株 郁恵<sup>1)</sup>, 小坂 和子<sup>1)</sup>, 松井 克之<sup>2)</sup>, 根本 千裕<sup>2)</sup>  
 1) 滋賀県立小児保健医療センター 看護部, 2) 滋賀県立小児保健医療センター 内分泌代謝糖尿病科
- P2-5 過去5年間の初発入院患者数と病棟看護師のカーボカウント理解度の調査による効率的な知識と技術の習得方法の検討**  
 ○小畑奈津江<sup>1)</sup>, 中里 友美<sup>1)</sup>, 稲垣 美幸<sup>2)</sup>, 丹羽 莉奈<sup>2)</sup>, 濱島 崇<sup>3)</sup>, 加藤 俊輔<sup>3)</sup>  
 1) あいち小児保健医療総合センター 事務部, 2) あいち小児保健医療総合センター 看護部,  
 3) あいち小児保健医療総合センター 内分泌代謝科

### 13:15～13:45 ポスター3

《座長》 川村 智行 (あべのメディカルクリニック)

- P3-1 COVID-19流行がサマーキャンプ運営に及ぼした問題点と今後の対応**  
 ○神野 和彦<sup>1)</sup>, 武内香菜子<sup>2)</sup>, 頼本 奈々<sup>3)</sup>, 宮河真一郎<sup>4)</sup>  
 1) 県立広島病院 小児科, 2) 広島大学病院 小児科, 3) 東広島医療センター 看護部,  
 4) 宮河小児科
- P3-2 Advanced Hybrid Closed Loop 機能搭載型インスリンポンプを導入した患者と家族の生活状況と導入時の療養支援**  
 ○山田未歩子<sup>1)</sup>, 堀川 玲子<sup>2)</sup>, 内木 康博<sup>2)</sup>, 宇治田風紗<sup>2)</sup>, 植田三紀子<sup>1)</sup>, 桑原美奈子<sup>1)</sup>  
 1) 国立成育医療研究センター 看護部, 2) 国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科
- P3-3 自ら療養行動ができないインスリン依存性糖尿病の児が学校で療養行動を行うための取り組み**  
 ○川名 宏, 武者 育麻, 菊池 透  
 埼玉医科大学病院 小児科
- P3-4 ミニメド<sup>®</sup>780Gへのアップデートは1型糖尿病の治療に本当に有用か？  
 ～当院でアップデートした4名のデータから～**  
 ○富永 博之<sup>1)</sup>, 黒坂 謙<sup>2)</sup>, 岡田 朗<sup>2)</sup>  
 1) 医) 岡田内科クリニック内科, 2) 医) 岡田内科クリニック医師
- P3-5 Advanced Hybrid Closed Loop を搭載したインスリンポンプの有用性**  
 ○山本 晶子, 小松なぎさ  
 熊本中央病院 小児科

## 13:15～13:45 ポスター 4

《座長》 田久保憲行（順天堂大学医学部 小児科科学講座）

### P4-1 小児糖尿病外来立ち上げから二年—ピアサポートに重点をおいた外来づくり—

○杉江 奈生<sup>1)</sup>, 古株 郁恵<sup>1)</sup>, 馬場 恵子<sup>1)</sup>, 小坂 和子<sup>1)</sup>, 松井 克之<sup>2)</sup>, 根本 千裕<sup>2)</sup>, 田中 基意<sup>2)</sup>

1) 滋賀県立小児保健医療センター看護部 外来, 2) 滋賀県立小児保健医療センター内分泌代謝糖尿病科

### P4-2 4年ぶりの小児糖尿病サマーキャンプ再開でわかったこと

○山仲祐三子<sup>1)</sup>, 伊藤 淳<sup>2)</sup>, 林 裕子<sup>1)</sup>, 富永 博之<sup>1)</sup>, 岡田 朗<sup>1)</sup>

1) 医療法人岡田内科クリニック, 2) 国家公務員共済組合連合会千早病院内科

### P4-3 Advanced Hybrid Closed-Loopを使用した小児1型糖尿病症例

○前田 泰孝<sup>1)</sup>, 黒木 幸恵<sup>2)</sup>, 本田 佳子<sup>1)</sup>, 今島 百美<sup>1)</sup>, 川述 里美<sup>1)</sup>, 米本 愛<sup>1)</sup>, 田村あゆみ<sup>1)</sup>, 守田摩有子<sup>1)</sup>, 関口 男<sup>1)</sup>, 南 昌江<sup>1)</sup>

1) 医療法人南昌江内科クリニック, 2) 一般社団法人南糖尿病臨床研究センター

### P4-4 1型糖尿病をもつ患者への血糖管理支援を充実させよう！

～日本くすりと糖尿病学会 インスリンケアサポート部会の取り組み～

○住吉 加奈<sup>1,2)</sup>, 土屋 貴<sup>1,3)</sup>, 平山 大徹<sup>1,4)</sup>, 佐藤 雄一<sup>1,5)</sup>, 森 貴幸<sup>1,6)</sup>, 水野 賀夫<sup>1,7)</sup>, 小林 路子<sup>1,8)</sup>, 篠原久仁子<sup>1,9)</sup>, 辻本 勉<sup>1,10)</sup>, 朝倉 俊成<sup>1,11)</sup>

1) 日本くすりと糖尿病学会, 2) サンポート高松クリニック,

3) 地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 薬剤部,

4) H.E.Cサイエンスクリニック薬局, 5) フロンティア薬局中の島店,

6) 株式会社大和調剤センター, 7) 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会病院 薬剤部,

8) 横須賀共済病院 薬剤科, 9) 恵比寿ファーマシー,

10) 武庫川女子大学薬学部薬学科 臨床薬学教育研究センター,

11) 新潟薬科大学薬学部 臨床薬学教育研究センター

### P4-5 学校糖尿病検診を契機に発見された尿糖陰性尿ケトン陽性の糖尿病の1例

○田所 宏啓<sup>1)</sup>, 小貫 孝則<sup>2)</sup>, 澤野野太郎<sup>2)</sup>, 柴田 奈央<sup>2)</sup>, 入月 浩美<sup>2)</sup>, 小川 洋平<sup>2)</sup>

1) 済生会新潟県中央基幹病院 医局, 2) 新潟大学医歯学総合病院 小児科

## 13:15～13:45 ポスター 5

《座長》 前田利恵子（株式会社MOF）

### P5-1 薬剤師による小児・思春期1型糖尿病患者への服薬指導や退院支援の効果に関する検証

○土屋 貴<sup>1)</sup>, 山口 佳子<sup>1)</sup>, 馬場 瑛美<sup>1)</sup>, 由留部圭伍<sup>1)</sup>, 池田 隆史<sup>1)</sup>, 都 研一<sup>2)</sup>

1) 地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 薬剤部,

2) 地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 内分泌・代謝科

### P5-2 小児1型糖尿病患者におけるインスリンポンプ導入入院のその後～家庭での装着状況に関するアンケート結果から～

○山口 佳子<sup>1)</sup>, 土屋 貴<sup>1)</sup>, 馬場 瑛美<sup>1)</sup>, 由留部圭伍<sup>1)</sup>, 池田 隆史<sup>1)</sup>, 都 研一<sup>2)</sup>

1) 地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 薬剤部,

2) 地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 内分泌・代謝科

**P5-3 「糖尿病性ケトアシドーシスを発症した Prader-Willi 症候群の 1 男児例」**

○兼次 拓也, 黒川 慎吾, 名嘉山賀子, 仲村 貞郎, 仲田 昌吾, 島袋 渡, 金城 紀子,  
知念 安紹, 中西 浩一

琉球大学大学院医学研究科育成医学講座

**P5-4 発達障害、ADHD、不登校の 1 型糖尿病患者の治療支援**

○三浦順之助<sup>1)</sup>, 土田由紀子<sup>2)</sup>, 中神 朋子<sup>1)</sup>

1) 東京女子医科大学内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野,

2) 東京女子医科大学 看護部